

# 令和2年度第1回公共調達監視委員会（議事録）

## 1 開催日時

令和2年9月17日（木）14:00～16:00

## 2 公共調達監視委員

委員長 児玉 弘（佐賀大学教授）

委員 津留 保生（公認会計士）

委員 大川 正二郎（弁護士）

## 3 議事録

### 【審議番号1：競争入札（総合評価落札方式）】

「令和2年度訓練受講希望者等に対するジョブカード作成支援推進事業委託」

（委員）総合評価落札方式における評価の配点の差はどういったところか。評価の基準は全国統一か。

（担当）評価は全国統一基準である。

（委員）技術委員の選定はどうなっているのか。

（担当）外部委員2名、内部委員1名で、外部はポリテクセンター所長及び佐賀県産業人材課の係長、内部委員は訓練室長である。

（委員）具体的に何をするのか。

（担当）求職者等が就職活動・訓練受講においてジョブカードを活用できるよう、各ハローワークにおいてその支援を行っている。

（委員）事業の目的からすると人件費がメインか。県内の人材なのか。

（担当）人件費がメインである。人材は、佐賀以外に近隣の地域からも来ている。

（委員）全国で実施されているのか。県単位の事業なのか。

（担当）全国の各労働局で実施している。

（委員）地域の独自性はなくてもよいのか。

（担当）なくてよい。

（委員）事業の利用実績はどうか。

（担当）昨年度利用実績は382人（385件）。今年度（4～8月）は、コロナの影響と通常年度末に利用が増加することから、74件となっている。

（委員）常駐職員の配置があるようだが、利用がない時もあるのか。

（担当）常駐はハローワーク佐賀だけで他のハローワークは巡回である。基本予約制であるが予約なしでの利用もある。

### 【審議番号2：競争入札（総合評価落札方式）】

「令和2年度中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業」

（委員）佐賀県社会保険労務士会は、「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標」の得点が全員0点なのはなぜか。

（担当）「ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標」の評価基準は、えるぼし、くるみんやユースエールの認定企業である場合に、本省から示された基準に基づいて点数

がついている。佐賀県社会保険労務士会は、いずれの認定も受けていないため0点となっている。

(委員) 評価項目、評価の結果を事業所は知っているのか。

(担当) 評価項目は知っているが、配点基準・結果は知らない。

(委員) 委員には、もっと詳しい評価基準が示されているのか。

(担当) 示されていない。この評価基準に基づき評価している。

(委員) 本事業の事務所はあるのか。

(担当) ある。相談者の所在地が遠い場合は、出張相談を場所を借りて行うこともある。

(委員) 実績はどうか。

(担当) 令和2年度8月末で相談件数318件、セミナー実施3回。セミナーはコロナの関係で、実施ができず、8月から開始しているため、今後実施回数が増える予定。

(委員) 他局も同じ事業を行っているか。全国で社会保険労務士会の受託が多いのか。

(担当) 多いと思うが、規模の大きい労務士事務所が受託している県もある。

(委員) 評価点が0点だと落選にならないのか。

(担当) 必須項目が0点の場合は協議を行う。

### 【審議番号3：随意契約】

「令和2年度障害者就業・生活支援センター事業（雇用安定等事業）委託」

(委員) 県知事の指定が必要であるが、他の事業所が入ることはできるのか。

(担当) 毎年12月下旬に、県が実施を希望する事業所の確認をする。就職件数、実習件数等の実績数があるため、その実施ができる事業所でないと厳しい。

### 【審議番号4：随意契約】

「生涯現役促進地域連携事業」

(委員) この事業の受託者は、佐賀県では基山町だけか。他の市町村はないのか。

(担当) 佐賀県が昨年10月から、基山町が今年5月から発足している。

(委員) 他の市町村もこれから展開されるのか。

(担当) 国の企画に応募したのは、今年佐賀県は基山町のみであった。

(委員) 受託団体はこの事業のために作られたのか。

(担当) はい。

(委員) 数値目標達成率が悪い場合、契約の見直しはあるのか。

(担当) 計画の見直しを行う。相手方の見直しはしない。あまりに数値目標達成率が悪い場合、打ち切りはありうるかもしれない。

(委員) 資料にある、採択条件の各メニューのアウトプット・アウトカム指標の実績確認は誰が行うのか。

(担当) 協議会により把握し目標を達成してもらう。

(委員) 予定価格はどうやって出しているのか。

(担当) 事業計画書に基づき算出している。

(委員) 予定価格は、事業所に知らせることはあるか。

(担当) 知らせていない。

### 【審議番号5：競争入札】

「複合機、パソコン等の購入及び複写機2台の交換」

(委員) 入札した業者が同じパソコンを応札品としているが、なぜか。

- (担当) 仕様書で参考品を挙げているため、それを参考にしたものと思われる。
- (委員) もう少し、品目を分けたほうが、金額が安くなるのではないか。
- (担当) 事務負担が増大し、非効率となる。まとめて購入することで得られる割引率が無くなり、結果的に高くなる可能性もある。
- (委員) 購入とリースどちらが得なのか。
- (担当) 基本単年度予算のため、リースは割高になる。
- (委員) 参考見積は何社とっているのか。
- (担当) 本件は2社。オープン価格になっている場合は、業者数社に問い合わせている。
- (委員) 業者はいつも参加する6者なのか。
- (担当) はい。あと2社県内で参加する事業所あり。
- (委員) いつも参加している業者だと談合にならないのか。
- (担当) 談合が疑われるような例はない。契約書でも談合に係る契約解除や違約金の規定があり違反行為になる。

#### 【審議番号6：随意契約】

「佐賀市中心市街地共通駐車場利用」

- (委員) 1枚85円は交渉で安くしたのか。
- (担当) 事業体の規約があるため、それに基づいている。
- (委員) 利用実績はどうか。
- (担当) 現在月300枚程度と少ない状況である。
- (委員) 使用枚数が予定より少ない場合は問題ないか。
- (担当) 上限額（枚数）で契約しており、実際に支払う金額は使用枚数に応じた額となる。

#### 【審議番号7：随意契約】

「新型コロナウイルス対応に係る備品・消耗品の購入（電子機器分）」

- (委員) 現在もセンターは稼働しているか。
- (担当) 稼働している。
- (委員) 本件については、センター開始時期が迫っている中、準備期間も必要なため随意契約となったことは、仕方がないと思われる。